



風景 朝礼職員
自己情報のコントロール
権について、どのような
認識をもっているか。

では、具体的な整備目標を設定する。 社会福祉法人などの力を借りながら24時間緊急時にも必要な対応ができるよう早期の整備を考えている。

自治体として
区民の個人情報を守れ

住民基本台帳ネットワークシステムを切断した最大の理由は、自治体には、国へ

妙正寺川の溢水対策として 取水口設置を要望せよ

民主クラブ 藤本 やすたみ

環七地下調節池の妙正寺川立抗からのシールドトンネル工事説明会で、妙正寺川に取水口は無いと説明があった。これまでの説明では、同河川からの取水施設が設置されると知らされていた。最近はその地集中豪雨が多く、妙正寺川水面が上昇し、溢水したこともある。妙正寺川沿いに住む多くの人が安心して暮らせるよう、中野区として東京都に取水口の設置を強く要望す

べきと思うがどうか。
区 長 環七地下河川構想では、妙正寺川からの取水も

提供した個人情報の運用状況について、国の報告や調査などを求める権限やしくみがあるのか。

区 長 個人情報の取り扱い上のセキュリティに不安が残り、個人情報保護に関する基本法が成立していない状況で、個人情報保護への特段の配慮に欠ける点がある。本人や自治体から、本人確認情報の他機関への提供などについて確認する手立てがなく、間接的に権利性の弱いしくみしかない。

自己情報の流れをコントロールするといふ、欠くことのできない基本的人権であること認識している。

まな計画があるが、区民の間に、その目標が明確に意識づけられていないのが実情でないか。区民が、区の目指すまなづくりに、生活の目標を意識し、それに参加していく。そうした意味から、区民憲章を制定してはどうか。

区 長 区民憲章は、区民共通の目標をわかりやすく表現し、制定の過程でまちに対する愛情を醸成し、まちづくりへの参加意欲を喚起するなど効果も期待できる。基本構



環状七号線地下調節池トンネル
教育長 芝生化は自然にふれあつことによるさまざまな効果のほか、ヒートアイランド現象の緩和などの効果も期待でき

住民票コード通知票の 取り扱いをほつきりさせよ

自由民主党議員団 吉原 宏

住民基本台帳ネットワークシステムを切断したが、送付した住民票コード通知票は今後どう扱えばよいか。持ち続けると破棄してしまつてよいのか。また、再接続時の取り扱いなど、区民にはわかりにくいのではないかと

区 長 個人情報の安全を確保することが必要といふことで、住民票コードを切断した

しかし、今後改めて接続する

想改定の検討の中で考えたい。校庭の芝生化を

杉並区のと泉小学校は芝生の校庭があり、学校、保護者地域が一体で校庭整備を行っている。地域の学校、子どもたちが自分で作った校庭だから大切にしようという意識が生まれるなど、すばらしい効果もあげている。中野区も今後の校庭整備ではヒートアイランド対策にも効果のある校庭の芝生化を、選択肢の一つとして検討してはどうか。

教育長 芝生化は自然にふれあつことによるさまざまな効果のほか、ヒートアイランド現象の緩和などの効果も期待でき

の抑制もあるが、校庭整備手法の一つとして検討したい。

ターがやむを得ず事業者となるしかないのではないか。

区 長 支援費にかかる意見交換会を開催するなど、障害者ホームヘルプサービス事業者などへ参入を働きかけている。不都合がないよう

に事業者に対し、制度の最新情報を提供し、意見交換の場で、参入を促している。社会福祉協議会など、事業の実施に向け協議をして

マイクログラスおよびコミュニティバスの導入を

区民の要望が強い以上、幹線道路を通らない住宅地を通り、駅から駅を結ぶ、例えば富士見台駅と野方駅または鷺ノ宮駅を結ぶような路線を民間バス会社に提案し、区も協力することはできないか。

区 長 運行については、区とバス会社が相互に協力して対応することが重要である。現在、バス会社に具体的なル

区 長 個人情報の安全を確保することが必要といふことで、住民票コードを切断した



放置自転車の撤去作業

ートを示し、実現可能性の検討を依頼している。

中野区は放置自転車対策に従事する職員が、撤去台数の多い杉並区などよりも多い。23区の中には、完全民間委託を実施しているところがある。思い切った撤去を実現するために、中野区でも実施してみようか。

区 長 現在でも、撤去自転車トラック移送などを民間委託しているが、今後も拡大する方向で検討したい。

ヒートアイランド対策に 区自ら取り組みを

公明党議員団 斉藤 高輝

ヒートアイランド対策として注目されている屋上緑化は、既設住宅への実施が困難といわれているが、可能な限り推進すべきだ。区の既存の施設についても、自治体として率先して屋上緑化などに取り組むことが必要ではないか。

公立小中学校の全教室の冷

検討しているところである。

上野原施設計画廃止に伴う町との協定への対応は

区はこれまで用地取得や水道整備の負担金などかなりの支出をし、町との協定で今後も水源開発に1億円余りを負担しなければならぬとされているが、この問題にどのように対応するのか。

教育長 区長から施設整備計画の廃止について検討依頼があり、現在教育委員会が協議を始めた。今日の行財政環境において、計画の妥当性や行政上の約束事項をどう考えるかなどの論点を整理しながら検討を進め、結論を示したい。

グループホームの地域設置計画を明確にせよ

江古田の森に計画されている入所更生施設は、障害者の地域生活をバックアップする中間施設として検討されているようだが、同時に、グループホームの地域設置計画を明確にするべきではないか。

区 長 障害者が入所



JR中野駅

施設から地域生活への移行を選択できる環境を整備するため、地域における生活の場としてのグループホームなどが必要な施設と考える。その確保について具体化していきたい。中野駅構内のエレベーター設置の取り組みは

JR中野駅構内のエレベーター設置について、区の取り組みを聞きたい。

区 長 区では、駅及び駅周辺を歩きやすく、利用しやすい連続性のあるバリアフリー空間を整備するために、「仮称」中野区交通バリアフリー推進構想」の策定を考えている。JR中野駅構内のエレベーター設置についても、この過程で検討していく。

普通教室の冷房化に向けた 具体策を検討せよ

日本共産党議員団 来住 和行

温暖化が顕著になり、学校での暑さ対策を講じなくてはならない中、子どもたちの学習環境と健康を守ることは、教育委員会の責務だ。委員

会ではどのような議論をした

か。全小中学校の普通教室を冷房化するための、具体的方策は何か。

教育長 教育委員会では15年度の予算編成に向けた協議の中で、空調機の設置を重